

親子聖書日課

NO.1826 2023.9/24-30 名前

[日]「神はこの国の祈りに答えられた」とは、「飢餓から救われた」とのご利益的な祈りではありません。サウル家の罪が裁かれることにより、民全体が身を引くし、心を主に向けたのです。悔い改めがあったからこそ、祈りは聞かれたのです。

[月]ダビデにとって、神は「岩、砦、力、救いの盾、救いの角、避け所、とし火」でした。ダナさるといでしょう」と助言します。不可能に見えることでも、恐れずに実行してみよう。岩なる神に身を寄せれば安心です。自分の力ではなく、主により頼みましょう。

[火]「私の家は確かに立つ」ためには「神と共にある」こと、子供にも孫にも信仰を継承することです。そのためには、私達に与えられた「永遠の契約」である主の救いを家庭で高く掲げることです。隠れクリスチャンではなく、日々主を証しよう！

[水]当時の人口調査は国の力を誇示するためでしたから、主は怒られました。人の数の力ではなく、神の力により頼むことです。教会の働きも人数によるものではありません。主を礼拝し、人々の救いのために祈るなら、その祈りは答えられます。

[木]列王記は上・下に分かれています。元々はサムエル記に続き、イスラエル王国(ダビデ-バビロン捕囚)の歴史が記されています。罪の結果は、家庭・王国崩壊を招きました。主という衣を着てこそ、冷たい心も暖まり、罪から解放されます。

[金]ソロモンはギボン(エルサレムの聖所)で油注がれ、王になりました。それに比べて、アドニアは食卓で王になろうとしました。私達は大切なことをどこで決めますか。教会から離れた所でなく、教会の中で、礼拝が捧げられている所で決めましょう。

[土]ソロモンに対するダビデの遺言は「勇ましく雄々しくあれ」でした。それは勇士になることではなく、主の教えに聴従することです。私達にとって最大の敵は自分自身ですから、自分を捨てて「主の



	聖書	問題	答え
日	サムエル下 21:1-22	神はこの国の何に答えられましたか。	
月	22:1-51	私のどんな神をあがめるべきですか。	
火	23:1-39	神と共にあって、私の家はどうなりますか。	
水	24:1-25	主の何は大きいですか	
木	列王記上 1:1-27	ダビデは衣を何枚着せられてどうしましたか。	
金	1:28-53	私の命を苦しみからどうして下さった主は生きておられますか。	
土	2:1-11	主の掟と戒めと法と定めを守れば、何を上げることができますか。	
感想と祈りの課題			